

港区環境基本計画(令和3年度～令和8年度) (素案)の概要

第2章 めざす環境像 p.11

多様な暮らし・活気・自然が調和する 持続可能な都市 みなと

第1章 計画の基本的事項

<計画の位置付け等> p.8-10

- 環境・経済・社会の統合的課題解決に向け、個別計画を統合すると同時に「気候変動適応計画」「環境教育等行動計画」を新たに加え、総合的な計画として策定
- 区、区民及び事業者の行動を促す「港区環境行動指針」を包含
- 包含する個別計画等の詳細を「港区環境基本計画(別冊)」に集約
- 計画期間
令和3年度～令和8年度

策定の背景と視点 p.1-7

①国際社会が一丸となって取り組む持続可能な社会の実現、
SDGsへの貢献 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

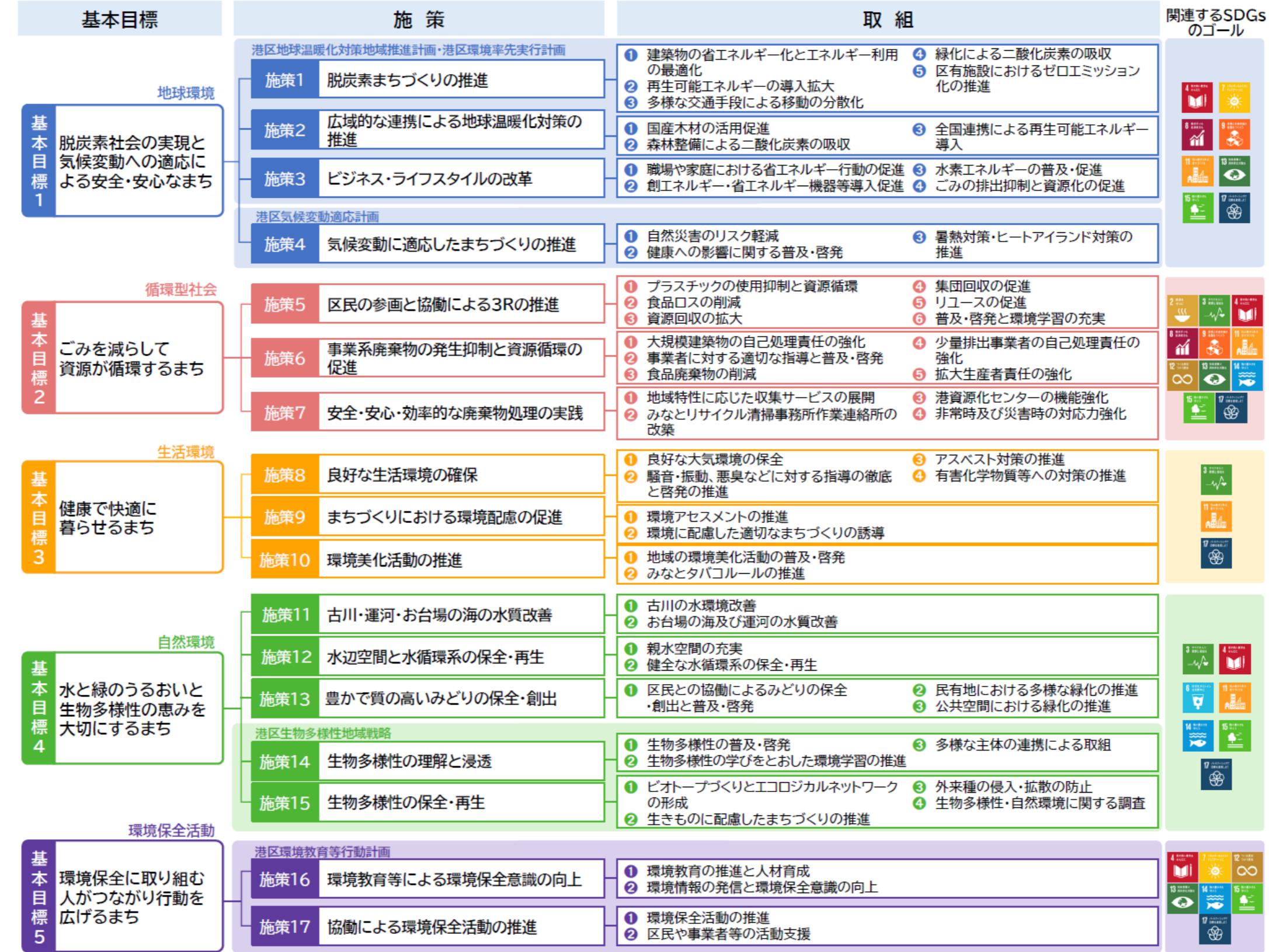
②環境問題への迅速かつ的確な対応
・深刻化する気候変動
・プラスチックごみによる海洋汚染
・これらを背景とした生物多様性への負の影響

③経済・社会システムの変化の反映
・環境・経済・社会の統合的課題解決を通じた新たな成長
・SDGs、ESG投資等を背景とした事業者の取組の進展
・情報通信技術の活用(Society5.0等)
・新型コロナウイルス感染症を背景とした働き方、消費スタイルの変化

④都心の豊かな自然を大切にした、快適に暮らせるまちづくり
・人口の増加と活発なまちづくりの中での環境負荷の低減
・都心にありながら豊かな緑と多様な水環境の保全

⑤多様な主体との協働による環境に関する課題解決
・事業者による取組を促進してきた数々の施策
・様々な主体が連携・協働する環境保全活動の展開(mecc、みなとタバコルール、生物多様性みなとネットワーク 等)
・全国連携の取組

第3章 施策 p.14-88



第5章 港区環境行動指針 p.95-109

めざす将来像の実現に向け、5つの基本目標で、区民、事業者、区が環境の保全に関して配慮すべき事項を提示

第6章 計画の推進 p.110-111

多様な主体との連携・協働による施策の総合的かつ計画的な推進と、PDCAサイクルに基づく進行管理

第4章

統合的課題解決に向けた施策の展開

p.89-94

●福祉、防災、教育など他分野への副次的效果を捉えることで、環境・社会・経済の統合的課題解決に取り組む

●「地域循環共生圏」(第五次環境基本計画)の概念を取り入れ、取組を進める

●多様な主体の連携・協働による取組を更に発展させる

(1) 全国各地域の自治体との連携

取組例

- ①港区あきる野市環境交流事業
- ②みなと森と水ネットワーク会議
- ③各地域の自然資本の活用

(2) 分野を越えた連携

取組例

- ①福祉分野との連携
- ②防災分野との連携
- ③教育分野との連携

(3) 民間との協創

取組例

- ①環境・経済・社会の統合的向上につながる取組の提案募集及び実現支援
- ②プラットフォーム型の活動展開